

## ⑮ やじろべえの工作

- 子どもたちに伝えたいこと：
  - 身近なもので、自分で遊び道具を作りだす経験をする。
  - 自然物を使った工作で、身近な植物に親しむ。
  - どんぐりの木の種類を知る
- 実施時期：10月～1月
- 実施場所：室内
- 対象学年：低学年、中学年
- 関連教科：図工、理科、生活科、総合
- 時数：1時限
- 事前準備



＜やじろべえ＞

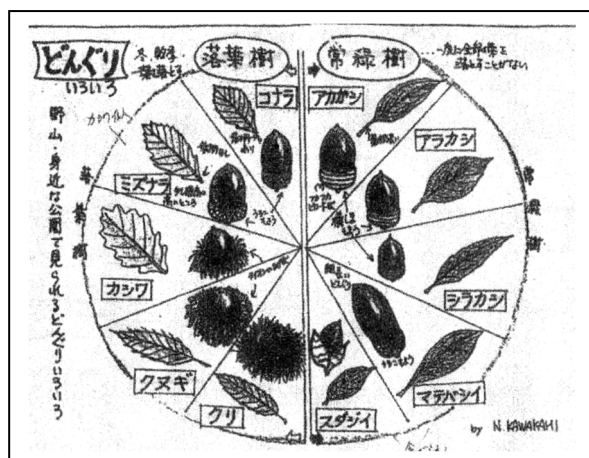
- (1) 学校：どんぐりが用意できれば（クヌギ、マテバシイ コナラ）
  - (2) どんぐりクラブ：台木・支木、予備どんぐり、竹串（150mm）、楊枝ドリル、どんぐりに穴をあけておく
- 当日
  - (1) 準備する材料、道具  
学校：ポスカ、木工用ボンド、新聞紙（児童の机の汚れ防止用）  
どんぐりクラブ：穴をあけたどんぐり（児童一人につき3個）、竹串、台木、支木、ポスカ、グルーガンとホットボンド、どんぐりについての説明用写真

### (2) 授業の流れ

- あいさつ
- どんぐりの話
- 作り方の説明
- 作業
  - どんぐりに竹串をさす。
  - どんぐりにぼうしをつける。
  - 台木と支え木を楊枝でつける。
  - 自分の好きな色を塗って完成。
- 終わりのあいさつ

### 9 備考

- 低学年にはどんぐりの穴あけは難しく危険なので、事前にどんぐりクラブで穴をあけておく。
- できれば学校でどんぐり拾いをすると良い。



＜どんぐりの種類＞